

5・6月のできごと



6月3・4日、町民体育館において、両町社会人バレーボール大会が行われ、Aブロックでは西目チームが、Bブロックでは手々知名チームがそれぞれ優勝しました。西目チームは、過去の大会では準優勝に終わっており、今回は悲願の優勝となりました。

西目チーム、13年ぶりの優勝！



5月23日、中央公民館において、白百合大学の開講式がありました。講話では、こくらクリニック院長の渡辺信幸氏が「肉・卵・チーズを主食にすれば太らない」などの持論を展開し、受講生は驚きの声をあげながらも、熱心にメモをとるなどして聞き入っていました。

「アレ」を主食にすると太らない？



6月10日、瀬利覚字の朝戸武勝さん宅ビオトープに「睡蓮」が開花しました。数年前に知人から譲ってもらって以降は、ほとんど開花したことがなかったそうですが、今年は数輪が開花。直径は、10センチ程度と小ぶりですが、その可憐さゆえに大きな存在感を出していました。

可憐に開花



6月1日、余多地区を対象に、県沖永良部事務所農村整備課による散水器具操作説明会及び展示会がありました。展示会場では、散水器具や畑地かんがいの水利用効果等のパネルが展示され、ほ場では、実際に器具を使用しながら、取扱方法が説明されました。

畑地かんがい整備に向けて



6月4日、瀬利覚字内において、「ファングル市(やさい市)」がありました。開始前から多くの字民が集まり、野菜は予定より1時間も早く売り切れる盛況ぶりでした。市は、ファングル塾(政田照雄塾長)のメンバーが字の活性化を目的として開き、販売している野菜は、“野菜づくりを楽し

「ファングル市」で字活性化！



みとする字のおばちゃんたち」が育てたものだそうです。価格も100～200円台と手頃で、一般店頭には無い珍しい野菜があったり、購入の際にはその野菜を使った調理方法を教えてもらえたり、たくさんの“この市ならではの”が体感できます。市は、毎週水曜午前7時から午前10時に開かれます。